

## 平成26年10月16日 教育委員会会議録

- 1 日 時 平成26年10月16日(木)午後3時00分～午後3時15分
- 2 場 所 市役所 10階 委員会開催室
- 3 出席委員 金村勲委員長、須賀まり子委員、無着道子委員、徳永正靱委員、  
後藤恒裕教育長
- 4 出席者 江川隆教育部長、土田郁子管理課長、土田亮一管理課施設整備室  
長、吉田勝彦学校教育課長、阿部謙一社会教育青少年課長、細谷  
正弘スポーツ保健課長、須藤睦典少年自然の家所長、安達正敏図  
書館長、佐藤文弘学校給食センター所長、西村恵美子栄養管理室  
長、荒井秀利商業高等学校事務長  
事務局（管理課職員）

### 会議次第

- 1 開 会
- 2 前回会議録承認
- 3 報 告  
(1) 「山形市いのちの安心安全月間」の設定について
- 4 そ の 他
- 5 日 程  
(1) 教育委員の日程について  
(2) 教育委員会主催（共催）の行事予定について
- 6 閉 会

## 会議録

### 1 開 会 委員長

### 2 前回会議録承認

### 3 報 告

委員長・・・「山形市いのちの安心安全月間」の設定について、報告をお願いしたい。

学校教育課長より、昨年11月25日に鈴川小学校の児童が死亡したことを受けて、今年度より、11月を「いのちの安心安全月間」として、すべての学校が児童生徒一人一人を見つめ直し、心の安定やいのちの安全を守るため各学校が主体的にかつ組織的に対応していくことを推進していく旨の報告があった。

尚、今年度は各学校が実施できるものを確認し、無理のない範囲で行い、来年度からは、各学校の教育課程の編成時に、各校の実態を検証した上で、計画を立てることとしている。

ネーミングについて、通常は安全安心となるべきところ、安全が先に来ると施設設備の整備に重点がおかれてしまうため、意図的に安心安全としている。

委員長・・・資料中、「山形市いのちの安心安全月間」の設定についての各学校への通知文が記載されているが、これは既に学校へ通知したのか。

学校教育課長・・・各学校へは、今回の教育委員会会議での了承を得て、明日以降の日付で、正式に通知する予定である。

委員・・・昨年痛ましい残念なことがあり、この体験を今後に活かしていくという姿が今回の取組みにつながっていると考えている。昨日、第一中学校の公開研究会に参加した際、「一中 いのちの日」という冊子をいただいた。こうした学校独自の地道な取り組みが広がっていけばいいと思う。

### 4 そ の 他

委員長・・・本日、この会議に先駆けて、教育委員と教育委員会管理課職員で第五小学校内の「山形県立村山特別支援学校山形校」を見学させていただいた。

一番心配したのは、地域や第五小学校との関係性がうまくいくかであったが、現在はうまくいっているようであり、安心した。4月の学校設置から、半年過ぎたが円滑に運営できているようである。

## 5 日 程 等

管理課長から、平成26年10月17日から平成26年11月30日までの日程、行事予定について説明があった。

## 6 閉 会 委員長